令和７年度　長島町立平尾中学校グランドデザイン

鹿児島県教育振興計画　基本目標
「夢や希望を実現しともに未来を創る鹿児島の人づくり」
～誰もが幸せや豊かさを感じられる地域や社会を目指して～

学校教育目標
郷土に誇りを持ち，自ら学び考え判断できる，心豊かにたくましく生きる生徒を育てる

長島町教育行政の基本方針
基本目標「ふるさとを愛し、心豊かで
たくましい人づくり」

校　訓
【前進】失敗やどんな困難にもひるまず，一歩一歩前進する，絶対諦めない心　　【生徒会スローガン】「強力一致」心を１つに強い力を生み出す生徒集団

目指す学校像
1　明るいあいさつで心の通う学校
2　進んで協力し、活力に満ちた学校
3　花いっぱい・歌声のあふれる美しい学校
4　保護者・地域住民に信頼される学校
〈　日々前進，改善を目指す学校　〉

目指す生徒像「ジャガイモ精神」
ジャンボな心：　広い心，豊かな心をもつ生徒
ガンジョウ(頑丈)な身体：　強くたくましい身体をもつ生徒
イキイキ(生き生き)と学習：自ら進んで学ぶ生徒
モクヒョウ(目標)ある生活：目標に向けて粘り強く頑張る生徒
〈　課題意識を持ち，工夫する生徒集団　〉

目指す教師像「せとっぴー精神」
せ：生徒に寄り添い，使命感に燃える教師
と：共に同じ目標に向かい、っ：突き進む教師
ぴ：ピンチをチャンスに自らを鍛える教師
ー：一歩前進で生徒・保護者の信頼に応える教師
〈　常に課題意識を持ち，努力する教師集団　〉

平尾中生徒会キャラクター
←「せとっぴー」
（生徒と共に）

人権尊重の視点に立った学校づくり
生徒一人一人が大切にされる授業，互いのよさや可能性を認め合う学級・学校集団

知

実践（●：短期・○：中期）

1　確かな学力の定着
(1)　授業改善の取組推進(学びの羅針盤や平尾中スタイルに基づいた相互授業参観による同僚性を生かした授業づくり)※R7年度「学習者主体の授業」ﾌﾛｼﾞｪｸﾄ外実践校区○
ア「主体的・対話的で深い学び」を充実させる指導法の実践（学期１回の研究授業を通した相互研修）
イ授業力および資質向上（相互授業参観，校外研修・研究公開への積極的な参加,「生徒が主役の授業」）
ウ「効果的なＩＣＴ機器の活用」による言語能力，問題解決能力，情報活用能力の育成
エ全職員で取り組む，生徒の学び方や主体的な学びを補完する「学習タイム」の改善・充実
(2)　家庭と連携した学習習慣の確立○
ア家庭学習課題の確実な提出に向けた保護者との連携
イ学業指導の充実とＩＣＴを活用した宅習の工夫改善
ウ家庭や小学校と協働した取組（生活リズムチェック等による家庭の教育力向上）
(3)　小中連携の充実による円滑な接続の推進○
ア平尾教育研究会の充実と相互授業参観の実践
2　キャリア教育・進路指導の充実
(1)　自らの生き方を考え，主体的に進路を選択できる教育活動全体をを通した進路指導○
アキャリアパスポートの計画的活用と一人一人の進路目標設定及び体験学習の充実（職場体験学習等）
イ自己肯定感や自己有用感等を高める指導内容や指導方法に関する資料の収集と活用
(2)　勤労観・職業観啓発のための体験活動の充実
（職場体験学習，上級学校説明会，専門高校フェス）
3　特別支援教育の理解と実践
(1)　校内支援体制の確立と個に応じた指導の充実●
ア支援委員会の定期開催と共通理解，共通実践
イ個別の指導計画・個別の教育支援計画に基づく指導
ウ県立出水特別支援学校と連携した校内支援の充実

徳

1　豊かな心の育成
(1)　基本的な生活習慣の確立●
ア家庭・地域と協働した「元気なあいさつ」の実践
(2)　一人一人が所属感と達成感を味わえる学級●
ア教育相談の充実，ＳＧＥ，ＳＳＴの充実
イ魅力ある学校づくりを通したいじめ,不登校等生徒への支援と解消
ウ発達支持的生徒指導を柱とした生徒指導の充実
(3)　主体性や協調性，リーダー性等を育む集団○
ア学校行事に向けた生徒主体の取組及び運営の推進
イ生徒会等が主体となるボランティア活動の推進
(4)　教育環境の整備
ア清掃徹底と花いっぱい活動（一人２プランター）
イ学習の成果がみえる学校（生徒作品掲示等）
(5)　道徳教育の一層の充実●
ア自尊感情を高める「考え，議論する道徳」の実践
(6)　読書活動の工夫(月平均４冊以上)○
ア朝読書・家庭と連携した読書活動の推進
イ教科等による図書館利用の推進，読書環境の整備
(7)　情報モラル指導の充実(外部指導者の活用)○
2　探究的な学びを通した総合的な学習の時間の推進
(1)　生徒が自ら課題を見つけ，解決する力を養う。○
ア町歴史民族資料館等との連携や長島検定への取組
イ「種子島踊り」等の伝統芸能継承，地域人材の講師招聘・交流
3　道徳的実践力を高める道徳教育の推進
(1)　「特別の教科，道徳」の充実●
ア自他の命・人権を守る活動の充実
イ考え，議論する道徳の実践といじめ問題の対応
4　人権同和教育の推進
(1)　人権同和教育の視点に立った教育活動の実践●
ア職員研修，研修会参加による正しい認識と理解
(2)　各教科の人権同和教育の視点に立った指導の推進●
アお互いに認め合う場面や集団づくり，位置づけ

体

1　健やかな体づくり
(1)　教科体育を核とした気力・体力つくりと生徒の主体的な活動を促す指導の充実●
ア個別の適切な目標設定と補強運動，陸上大会，駅伝大会等に向けた学校全体での取組・練習
イ「体力アップ！チャレンジかごしま」の積極的な取組（一校一運動）及び部活動地域移行の活用
ウ部活動，「歩育」等を通した体力つくりの推奨
(2)　保健指導の工夫と家庭との連携推進○
生活リズムチェックの活用，保健便りの発行，健康維持に係る知識の啓発，むし歯，視力低下等の早期治療，感染症対策等の家庭と連携した取組
(3)　食育の充実○
ア生涯にわたる食に関する意識を持たせる取組
イ地域の食材を利用した食育の推進
ウ栄養教諭・町職員等と連携した取組
2　安心・安全で社会に開かれた学校
(1)　校内外の安全点検と実態をふまえた安全指導の徹底（施設・設備の充実）○
ア月１回の安全点検活動の確実な実施と避難・防災訓練の年２回実施，緊急時引き渡し訓練の実施
イ登下校における具体的安全指導の実施（定期的な自転車点検）
(2)　事故や傷病発生時の適切な処置と保護者や関係機関への連絡，保健管理に係る職員の共通理解○
(3)　教育公務員としての自覚と服務規律の厳正確保○
ア学校・学級便りやブログ等による適時の情報発信
イ学校評価の工夫・改善の推進
(4)　コミュニティ・スクールの充実（小中合同開催）及び「参加型」の職員会議・職員研修等による+αの改善への取組○
(5)　学校と家庭・地域をつなぐ機能的な業務推進(業務改善の視点)及び働き方改革を通した生徒に向き合う時間の確保○